

第1回 International Distal Bypass Workshop

趣 意 書 (共催セミナー)

会 期：2024年7月27日（土）・28日（日）

会 場：ジョンソン・エンド・ジョンソン
インスティテュート東京

特定非営利活動法人 日本血管外科学会

実行委員長挨拶

謹啓 師走の候 皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さてこの度、日本血管外科学会は、第1回 International Distal Bypass Workshop を2024年7月27日（土）・28日（日）の2日間にわたり、川崎市にて開催させていただくこととなりました。

日本血管外科学会では、日本の血管外科医/心臓血管外科医向けに毎年 Distal Bypass Workshop を開催させていただき、多くの企業の皆様にお世話になってまいりました。また、アジアでの distal bypass 普及を目指して、2019年には Distal Bypass Workshop in Asia (DBWA) を開催させていただきました。この度、新型コロナのパンデミックがほぼ収束したことを受け、これまでのワークショップを発展させて、International Distal Bypass Workshop を開催するものでございます。

2022年11月に BEST CLI という血管内治療と末梢バイパス手術を比較した RCT の結果が公開され、良好な自家静脈がある限りバイパス手術がより有効であることが示されました。しかし、実臨床の現場においてはバイパス手術を行う外科医が欧米でも不足しており、日本以外のアジア諸国においても、末梢バイパス手術を実施している施設は極端に少ない状況となっております。このワークショップは、末梢バイパス術を実施できる外科医が世界中で極端に不足している現状を改め、質の高い末梢動脈手術を担ってゆく若手外科医を育成する目的で計画されました。DBWA が好評であったことから、すでに多くの問い合わせを海外の国々の血管外科から受けているところであります。

ワークショップでは、末梢バイパス手術を熟練した国内外有数の血管外科医 10 名を講師として招き、講義、症例検討会、ドライラボ・ウェットラボを組み合わせ、2日間かけて全て英語で行います。末梢バイパス術は糖尿病・透析合併が多い近年の重症例では難易度の非常に高い手術であるとともに、手術適応決定や術式選択決定、術後管理、術後早期から遠隔期にかけて起こりうるグラフト狭窄とその背景にある病理学的あるいは流体力学的な背景などにおいて幅広くかつ豊富な知識と判断力を必要とするものであるため、手技だけでなく実践的な知識や判断力を養うための座学やテーブルディスカッションも重要であると考えており、土曜日の昼から日曜の夕方まで丸2日間の日程を予定いたしております。

こうした医師育成事業は本来参加者の会費により運営されるべきではありますが、諸般の事情により参加費だけでは十分な運営が難しいのが実状でございます。本会の趣旨に深いご理解を賜りまして、(共催セミナー、企業展示) について、何卒ご協賛を賜りたく謹んでお願い申し上げます。

また、本ワークショップは、日本医療機器産業連合会等の団体が定める「企業活動と医療機関等の関係の透明性に関する指針(透明性ガイドライン)」をはじめとする関係諸規範およびその精神に従い、医療機関等との関係の透明性に関する企業方針を理解し、本ワークショップへの拠出金額等の情報公開に同意いたします。

末筆ながら、皆様のご発展をお祈り申し上げます。

謹白

2023年12月吉日

特定非営利活動法人 日本血管外科学会
理事長 東 信良
国際委員会担当理事 駒井宏好



開催概要

■会議名称：第1回 International Distal Bypass Workshop

■会 期：2024年7月27日（土）・28日（日）

■会 場：ジョンソン・エンド・ジョンソン インスティテュート東京

■参加者数：約40名

■担当理事：駒井 宏好
（日本血管外科学会理事・関西医科大学 血管外科）

■実行委員長：尾原 秀明
（日本血管外科学会理事・慶應義塾大学 外科）

■共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

■予定プログラム：
・ビデオセミナー ・ランチョンセミナー ・企業展示
・座学
・テーブルディスカッション
・血管縫合手技研修（ドライラボ）
・バイパス手技研修（ウエットラボ）

■運営上の役割

共催費：あり

講師謝金：運営費予算より少額の謝礼あり

会場提供：ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)

会場設営：ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)

ジョンソン・エンド・ジョンソン インスティテュート東京

企画運営：日本血管外科学会および共催企業

講師選定：日本血管外科学会および共催企業

モデル手配：日本血管外科学会および共催企業

その他物品：日本血管外科学会および共催企業

※役割等については共催企業と事務局にて都度相談の上決定

■ガイドライン遵守

本学会では、日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」および日本医療機器産業連合会の「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」の趣旨に賛同し、ガイドラインに基づく情報公開の実施について承諾いたします。

■事務局：

日本血管外科学会 事務局

担当：山本 知草

〒112-0004 東京都文京区後楽 2-3-27 テラル後楽ビル 1F

TEL：03-6801-6220 FAX：03-6801-6221

E-mail：jsvs-desk@jsvs.org

共催セミナー 募集要項

■共催セミナー開催概要

・開催日時：2024年7月27日（土）・28日（日）

■概要および、共催費一覧

【セミナー】

○7/27（土）ランチョンセミナー（50分）

会場：ジョンソン・エンド・ジョンソン インスティテュート東京 セミナールーム（40席）
共催費：400,000円（税込）

○7/27（土）イブニングセミナー（50分）

会場：ジョンソン・エンド・ジョンソン インスティテュート東京 セミナールーム（40席）
共催費：400,000円（税込）

○7/28（日）ランチョンセミナー（50分）

会場：ジョンソン・エンド・ジョンソン インスティテュート東京 セミナールーム（40席）
共催費：400,000円（税込）

【企業展示】

○7/27（土）・28（日）

会場：ジョンソン・エンド・ジョンソン インスティテュート東京
共催費：1日あたり200,000円（税込）

※セミナー共催企業の企業展示は無料（1枠）です。

【ハンズオンセミナー：午前・午後各10～15分/計20～30分程度】

○7/27（土）・28（日）

会場：ジョンソン・エンド・ジョンソン インスティテュート東京
共催費：1日あたり200,000円（税込）

■共催費内訳

共催費には、以下の項目が含まれております。

項目	数量	備考
講演会場費	1会場	
講師控室	1室	

共催費に含まれないもの。

項目	備考
座長、講師および参加者の弁当・飲物等	イブニングは間食と飲物等
座長、講師の交通費・宿泊費・謝金	

■共催費 お振込み先：

銀行名：三菱UFJ銀行 新宿中央支店

口座番号：普通5493739

口座名：特定非営利活動法人 日本血管外科学会 理事 東 信良

共催セミナー 募集要項

■ 申込方法：

本募集要項の内容をご確認のうえ、申込用紙に必要事項をご記入いただき、運営事務局宛に FAX にてお送りください。

申込締切：2024年3月8日(金)

■ ご担当セミナー決定：

募集にあたりご希望のセミナーが重なる可能性がございますので、必ず第2希望までご記入ください。セミナーの割り当てについては、申込書の希望欄を参考のうえ、実行委員長一任とさせていただきますので、予めご了承ください。

■ セミナー内容：

セミナー内容、テーマ、座長及び演者については、共催企業と主催者・事務局で協議のうえ決定させていただきます。演者に関しましては、ご本人に連絡する前に事務局にご連絡ください。また、お申し込み時にご希望のセミナー内容をご記入ください。なお、詳細が未定の場合は、記入欄に「未定」とご記入ください。

■ スケジュール（予定）：

2023年12月 下旬：共催セミナー募集開始

3月8日：申込み締切

〃 5～6月：共催セミナー（プログラム概要）正式決定、共催費の請求書送付
当日手配関係（飲食準備等）のご案内

会終了後：当日手配関係の請求書送付

■ 共催セミナー等申込み・お問合せ先：

日本血管外科学会 事務局 山本知草

〒112-0004 東京都文京区後楽 2-3-27 テラル後楽ビル 1F

TEL：03-6801-6220 FAX：03-6801-6221

E-mail：jsvs-desk@jsvs.org

収支予算概要

第1回 International Distal Bypass Workshop

収支計算書

収入の部

(単位：円)

項目	数	単価	金額	備考
参加費	40	60,000	2,400,000	
ランチョンセミナー	2	400,000	800,000	
イブニングセミナー	1	400,000	400,000	
ハンズオンセミナー	1	200,000	200,000	
機器展示	3	200,000	600,000	
学会からの補助費	1	1,000,000	1,000,000	
合計			5,400,000	

支出の部

項目	数	単価	金額	備考
講師交通費(国内)			550,000	概算
講師交通費(海外)			700,000	概算
講師宿泊費	14	11,000	154,000	
講師謝金(国内)	12	55,000	660,000	※源泉税込み
講師謝金(海外)	2	180,000	360,000	※源泉税込み
テキスト印刷費			150,000	
施設使用料			2,200,000	
送迎バス	2	50,000	100,000	
ケータリング費用			250,000	ケースディスカッション用
参加証・領収書印刷代	40	500	20,000	
通信費			36,000	
消耗品費			120,000	
手数料			20,000	
事務局費			60,000	
その他雑費			20,000	
合計			5,400,000	

【収支差額】

0

FAX 返信先 : 03-6801-6221

日本血管外科学会 事務局 宛

____年 ____月 ____日

第1回 International Distal Bypass Workshop

共催セミナー申込書

貴社名			
ご担当所属			
ご担当者名			
ご連絡先	〒		
	Tel:	Fax :	
	E-mail:		
希望 セミナー	記入例	セミナー 7/27 ランチョンセミナー	共催費 400,000 円
	第1希望		円
	第2希望		円
希望テーマ			
セミナー 内容			
企業展示 希望の有無	日程	展示希望	展示内容
	1日目 (7/27)	有 ・ 無	
	2日目 (7/28)	有 ・ 無	
備考			

申込締切 : 2024年3月8日 (金)